

# 八王子 水のまちニュース

第14号  
令和元年8月

八王子市水循環部  
水環境整備課  
042-620-7291(直通)

## 八王子湧水めぐりマップを改訂しました

八王子市内には多くの湧水があります。かつて人々は湧水を利用し、その恵みを受けて暮らしてきました。

このマップは、「八王子市水循環計画」に湧水ネックレス構想として位置付けられた市街地周辺の8つの湧水地を歩いてめぐることがを想定し、作成したものです。

マップでは、湧水地にまつわる歴史のほか、「湧水めぐりの道」の周辺にある文化財なども紹介しています。湧水、水路、川や周辺の史跡をめぐり、八王子の歴史や自然にふれてみてください。

※ここで紹介している湧水は飲用できません。



コンパクトで持ち運びやすくなりました。

表面には、8つの湧水地の場所と、湧水地をめぐると経路を掲載しています。

裏面には、8つの湧水地にまつわる歴史や、湧水地までのアクセスを掲載しています。

※このマップは、平成20年に当時の多摩美術大学環境デザイン学科渡部研究室により企画・編集されたものを、平成31年(2019年)に再編集した改訂版です。

## あさかわ写真コンクール作品募集中!

テーマは「しぜん・ひと・まち」

今年で9回目となる「あさかわ写真コンクール」。毎年、浅川・南浅川の魅力いっぱいの作品が寄せられています。お気に入りの風景を写真におさめてみませんか?ご応募をお待ちしています!

◆募集期間 令和元年9月2日(月)まで(必着)

◆対象範囲 浅川(北浅川)、南浅川

※応募方法など詳細は、チラシ、市ホームページをご覧ください。

**第9回  
あさかわ写真コンクール**  
～しぜん・ひと・まち～

募集期間 2019年(必着) 5/7 ▶ 9/2

募集内容  
対象範囲: 浅川(北浅川)、南浅川  
応募点数: 一人5点まで

表彰(賞状および副賞)  
最優秀賞各1名 優秀賞各2名  
八王子市長賞各1名 佳作各10名  
日野市長賞各1名

浅川流域連携事業 八王子市 日野市

お問い合わせ(必着先): あさかわ写真コンクール担当  
八王子市水循環部環境課 042-620-7291  
八王子市水循環部環境課 042-620-7291  
八王子市水循環部環境課 042-620-7291

## 市の事業から

### 湧水サイン（サインボード・マンホール案内サイン）の設置完了

8つの湧水地において、平成30年度(2018年度)に、湧水地にまつわる歴史や昔の写真を掲載した「湧水サインボード」を、片倉城跡公園、真覚寺、子安神社(中野山王)、子安神社(明神町)、小宮公園で設置し、8つの湧水地全てで完了しました。

また、湧水地周辺のマンホール蓋を使用した「マンホール案内サイン」も設置完了しました。これは駅やバス停などの最寄りの交通拠点から湧水地まで、楽しみながら移動できるようにしたものです。湧水地を訪れるときは、ぜひ周辺のマンホール案内サインも探してみてください。

※叶谷榎池周辺は、設置できる場所がないため、矢羽根型の案内サインポールを設置しています。



↑平成30年度(2018年度)に設置した片倉城跡公園の湧水サインボード



↑マンホール案内サインには、設置場所から湧水地までの距離などを記しています



↑平成30年度(2018年度)に設置したマンホール案内サイン

## ～カキツバタ～

カキツバタは、アヤメ科アヤメ属の植物で、池の周りや湧水地などの湿った環境で見られる多年草です。開花時期は5～7月頃、高さ50～70cm程度になります。古来より、カキツバタの花の汁を布にすり付けて染めたことから「書き付け花」といい、それがなまって「カキツバタ」になったとされています。



花言葉は「幸せは必ず来る」「希望」など。カキツバタは万葉集に七首詠まれ、その一つ「住吉の浅沢小野のかきつはた衣に摺り付け着む日知らずも」は、一説として「カキツバタ(年頃の娘の比喩)の色を衣に染める日(→2人が結ばれる日)はいつ来るのだろうか」という、結婚の日を待ち望む男の気持ちを表現したと言われています。

## 「由木めぐみ野集会所管理組合」の活動

今回は、「水辺の水<sup>みまも</sup>護り制度」に登録し、地域の美化活動に取り組まれている  
“由木めぐみ野集会所管理組合”を紹介します。

「水辺の水<sup>みまも</sup>護り制度」の登録団体である「由木めぐみ野集会所管理組合」環境・整備ご担当の鈴木さんにお話を伺いました。

「由木めぐみ野集会所管理組合」は、平成24年度から「水辺の水護り制度」に登録いただいている下柚木団地地区（めぐみ野）の自治会です。下柚木せせらぎ遊歩道から由木めぐみ野公園周辺までを活動範囲として、清掃・除草を担ってくださっています。

この広範囲にわたる地域を年2回（6月・10月頃）清掃を行い、清掃参加者延べ人数は、年間で360人を超える規模となっています。大変多くの方々が活動されていますが、参加者の年齢層は幅広く、世代を超えて環境美化に対する意識が高いという点が特徴です。



～地域清掃の風景～

この大規模な清掃活動を統括されている鈴木さんは、今年、自治会の環境整備担当に就任されました。

「ここの住民は皆、環境を大切にしたいという気持ちを持っている。由木めぐみ野団地ができた当初はビオトープの街と謳われてきたが、近年は、せせらぎ遊歩道の水路も由木めぐみ野公園のため池も水量が少なくなってきたのが残念」とおっしゃっていました。

また、この地域の皆様からのご要望の中には、「動植物の保護にも留意してほしい」という声も多くあり、水辺環境の維持・保全に対する思いが強いことが伺われます。

「水辺の水<sup>みまも</sup>護り制度」は、地域の方々や学校・事業者の方などが、身近な水辺の保全のために水辺を活用して行う活動に対し、市が用具の貸与などの支援をするものです。

【主な活動の例：清掃活動、環境学習・自然体験学習、水質調査や水生生物調査など】

登録は随時受け付けておりますので、ぜひ本制度をご活用ください。詳しい内容のお問い合わせは、水環境整備課へ。

## 雨水浸透施設を設置しましょう

市では、雨水浸透施設や雨水貯留槽の設置に補助金制度を設定し、住宅などでの雨水の地下浸透と雨水の有効利用を進めています。その窓口が、平成31年度(2019年度)から水環境整備課(市役所本庁舎2階)となりました。補助制度では、雨水浸透施設の設置に最大90%、雨水貯留槽の設置で3万円を限度に50%を助成します。

八王子市の気象状況として、平均で年間1,800ミリ程度の降雨があります。そのうちの80%は時間当たり10ミリ以下の降雨と言われています。屋根に降った雨は、雨どいに集まって水流となり、100平方メートルの屋根に10ミリの雨が1時間降ると、1立方メートル(1トン)の雨水が流れ出すこととなります。浸透施設を設置して雨水を効率よく地下に浸透させることで、地下水を保全し、湧水や河川に豊かな水量を取り戻すことを目指しています。



市役所本庁舎に展示している  
雨水浸透ます(左下)と雨水貯留槽(右)

市内には、源流のある河川が16と多くの湧水があります。水の流れをまちづくりにかし、ホタルや魚など生きものが元気な水辺を増やし、うるおいとやすらぎのある環境を取り戻しましょう。

補助事業の詳細は、チラシ、  
市ホームページをご覧ください。

平成31年度(2019年度)の  
雨水浸透施設設置補助事業と  
雨水貯留槽設置補助事業のチラシ

平成31年度雨水浸透施設設置補助事業

### 雨水を地下水に!

雨水浸透施設設置に最大9割(上限は31万円)補助しています

雨水を浸透させていた草地や雑木林がビルや駐車場、アスファルトの道路に変わり、湧水の減少や乾涸、河川の水量の減少などが心配されています。そこで、雨水浸透施設などによって、雨水を地中に浸透させるという役割を担うことが出来るようになります。

雨水浸透施設設置補助事業に関するお問い合わせ、申請手続きは水環境整備課までお問い合わせください。  
※ホームページからご覧になる際は、「雨水浸透施設設置補助事業」で検索をお願いします。

《お問い合わせ》  
八王子市 水環境部 水環境整備課  
Tel: 042-620-7288 Fax: 042-620-3019  
八王子市役所本庁舎2階

平成31年度雨水貯留槽設置補助事業

### 雨水を溜めて再利用!

例えば、  
①新水…花や樹木の水やり  
②貯水…非常時の生活用水の備えとして

八王子市では雨水の有効利用を目的として、雨水貯留槽を設置する方に最大5割(上限3万円)を補助しています

《補助対象施設》 八王子市内にある建築物で、屋根に設置した雨水を貯留する槽(タンク)を新築した施設。ただし、既存のものに増設は不可。  
※1層住宅(奥住住宅については1戸)あたり1基。

《補助の対象者》 雨水貯留槽を平成31年(2019年)4月1日以前に購入・設置し、令和2年(2020年)5月31日までに《補助の申請書》を提出する方が対象です。

《補助対象地域》 八王子市全域

《補助金の額》 基礎課金価格(税別価格)の2割(円未満の金額は切り捨て)上限は30,000円。

※この補助金は、国の防災減災対策補助金から交付されています。

【お問い合わせ先】  
八王子市水環境部水環境整備課  
八王子市役所本庁舎2階2室  
Tel: 042-620-7288  
Fax: 042-620-3019

## ～編集だより～

平成24年(2012年)の創刊号から14回目の発刊となりました。今年度は八王子市水循環計画を改定します。豊かな清流と子どもたちで賑わう水辺の実現、水の有効利用や床上浸水ゼロにすることを念頭に置き、健全な水循環系を取り戻し、次世代に繋げていきたいと考えています。引き続き、皆様のご協力をお願い申し上げます。